

令和6年度 さいたま市立岩槻中学校だより 10月号 (令和6年9月27日発行)



槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35 電話：048-756-0254 FAX：048-758-7483
HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp> Mail：iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp



最後まで解答を書こうと努力していますか？

校長 金子 宜史

先日までの猛暑から、急に肌寒く感じる日も増えてきました。季節の変わり目で、体調を崩す生徒もでてきておりますので、皆様、どうぞご自愛ください。

9月は、生徒会本部役員が中心となり、「若木祭」を大成功させてくれました。実に楽しいひと時でした。箏曲部、科学部、吹奏楽部、美術部の文化部をはじめ、多くの生徒が自分の言葉で堂々としたには愉快地に発表してくれました。ダンスの表現も息ぴったり、大変高いレベルで驚きの連続でした。生徒の輝く姿は、本当に素晴らしいものです！

さて、今年度の「全国学力・学習状況調査（3年生対象）」がこの春に実施され、本校の調査結果も届きました。国語、数学の2教科と「学習や生活習慣等に関する質問（アンケート）」に答える形式の調査でした。まず、教科については、全国や埼玉県との平均と比べ、「無回答率」が高い結果となっています。過去3年間の結果についても、徐々に、国や県との差は縮まってきておりますが、いわゆる「未記入」「空欄」が多かったということです。調査を振り返っての質問「今回の国語の問題では解答を文章で書く問題がありました。それらの問題について、どのように解答しましたか？」においても、「最後まで解答を書こうと努力した」と回答した生徒の割合が、全国72%、県72.9%に対して、本校は、65%でした。数学についても、全国50%、県51.7%、本校40.5%という結果でした。

この問題は、難しそうだから、自信がないから、やり方を忘れてしまったからと無回答にしてしまう、「最後まで解答を書こうと努力する」という点に課題があるようです。普段のテストでも、途中まででも記入しておけば、返却された際、たとえ点数はもらえなくても、自分に足りない所や、どこでつまづいたのか分かるはずです。是非日頃の授業から学びの足跡を残してほしいと思います。

以下は、学習や生活習慣等に関する生徒質問69項目のうちいくつかを示したものです。

質問項目	岩槻中	埼玉県	全国
自分にはよいところがある	93.9	84.7	83.3
将来の夢や目標を持っている	75.4	68.0	66.3
人の役に立つ人間になりたい	98.2	95.3	95.2
人が困っているときは、進んで助けている	93.3	91.6	90.1
友人関係に満足している	95.7	90.4	90.1
困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	80.3	72.4	67.5

※数値は「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合計した値。単位は(%)

昨年度の結果からも、上記の質問項目等は、県や全国と比較しておおむね近い結果となっております。本校生徒たちの素直さや自己肯定感の高さ、前向きな姿勢などが脈々と引き継がれているのでしょう。今後もご家庭や地域の皆様と連携しながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

ちなみに、「普段(月)～(金)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(PCゲーム、携帯ゲーム、スマホ等を使ったゲーム含む)をしますか」について、「2時間以上」と回答した生徒の割合は、全国48.9%、県45.9%、本校57.8%でした。